

VVN-MDE08C

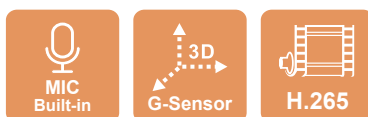
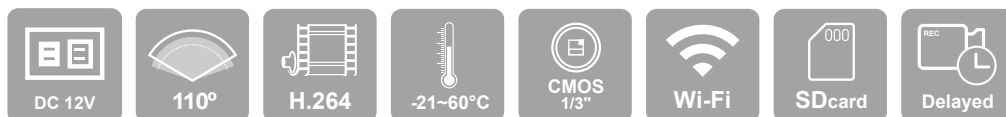
ドライブレコーダー

2CH H.264 FULL HD 1080P

取扱説明書



2024 AUG. V1.0



(選配)

目次

使用上の注意	2
A. 製品構成	3
B. 機能説明	3
C. 仕様表	4
D. 寸法	5
E. 製品外観	6
F. メモリーカード差込	7
G. 車載ケーブルの取り付け	8
H. 取り付け設置図	9
I. パソコン再生ソフト取り扱い説明	11
J. ファイルバックアップ	13
K. メモリーカード設定	14
L. ファイル再生	16
M. スクリーンショットツール	16
N. メモリーカードのフォーマット/デフォルト	17
O. WiFi接続操作	18
(a) QRコード ダウンロード	18
(b) Android システム	18
(c) iosシステム	21

使用上のご注意

お客様へ

この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。本製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

取り付け注意事項

- ・ 本製品の配線方法をよく理解した上で設置してください。
- ・ 本製品の取り付けには専門技術が必要です。設置場所は本製品への影響を考慮した場所へ設置してください。
- ・ 記録時間は本製品の設定やメモリーカードの容量によって変動します。品質を確保するためにVacronスマートカードの購入をおすすめいたします。
- ・ ご不明点は販売店へご相談ください。

車載器の使用上の注意

- ・ 液体や異物を製品に入れないでください。
- ・ ご自身で分解や修理をおこなわないでください。
- ・ 本製品が正常に作動しない場合は販売店へご相談ください。
- ・ 長時間リモコンを使わない場合は、液漏れによる故障を防ぐため電池を取り外してください。
- ・ 本製品を取り付けの際は、必ずアース線を接続してください。

使用環境

- ・ 本製品は、直射日光や熱源の近くを避け、推奨動作温度で設置および使用してください。
- ・ 本製品を湿度の高い場所に設置しないでください。
- ・ 本製品を塵や埃の多い環境に設置しないでください。
- ・ 強い衝撃や落下に注意してください。
- ・ 風通しのいい場所に設置し、通気口を塞がないでください。
- ・ 本製品の電圧及び電流をお守りになり使用してください。
- ・ 本製品の設置場所は、安全上の危険を回避するため、可燃性の物をそばに置かないでください。

A. 製品構成

ご使用前に、以下の付属品をご確認ください。付属品が足りない場合、販売店に連絡してください。
※メモリーカードは別途購入してください

部品構成：

- 1.ドライブレコーダー
- 2.高画質カメラ(DC 5V)*2
- 3.WiFi ドングル
- 4.電源ケーブル
- 5.簡易型インジケータユニット(オプション)
- 6.インジケータユニット(オプション)
- 7.GPS (オプション)

オプション：

- 1.32/64/128GB Class10以上のSDカード

B. 機能説明

1. 小型車用録画システム、2チャンネル1080P高画質映像入力、オプションでマイク搭載のインジケータユニット追加可能、同時録画・録音可能。
- 2.H.264圧縮映像、高画質解像度録画対応、H.265圧縮にアップグレードし、保存時間をさらに延長できます。
- 3.シガーソケットから電源供給、低消費電力、優れた放熱性能、リチウム電池を使用しないため発熱による危険の可能性はありません。
- 4.エンジン始動で自動録画開始、エンジン停止でデータを自動保存。
- 5.スーパーキャパシタにより、電源がオフになると自動的に録画が延長され、データを確実にメモリーカードへ書き込みます。
- 6.WiFi機能搭載、アプリをダウンロードすれば、androidとiosでリアルタイムで閲覧、再生、バックアップできます。
- 7.台湾NOVATEK最新の圧縮技術で、高温耐性、安定性、映像ともに抜群。
- 8.埋め込み式システム、デジタコに類似し、長時間の録画と保存に優れます。
- 9.最新録画形式、映像を漏れなく記録し、メモリーカード故障のリスクもない。
- 10.Smart Funtion SD Card使用の場合カードの信頼度を確認できます。

C. 仕様表

本体仕様	
録画フレーム数	2CH 1080P@30FPS
表示モード	二画面
シンプレックス通信モード	録画/再生
解像度	表示:1920X1080 録画:1920X1080
バックアップ/録画機能	SD、Vacron Smart対応
インジケータランプ(本体)	REC、WiFi
信号切れ検知	はい
SDカード	はい
G-SENSOR	はい(オプション)
WIFI	あり、アプリ接続
システム監視	停電、復旧で自動録画再開
内蔵スーパーキャパシタ	はい
電源規格	入力電圧DC 12V
動作温度	-21℃~60℃

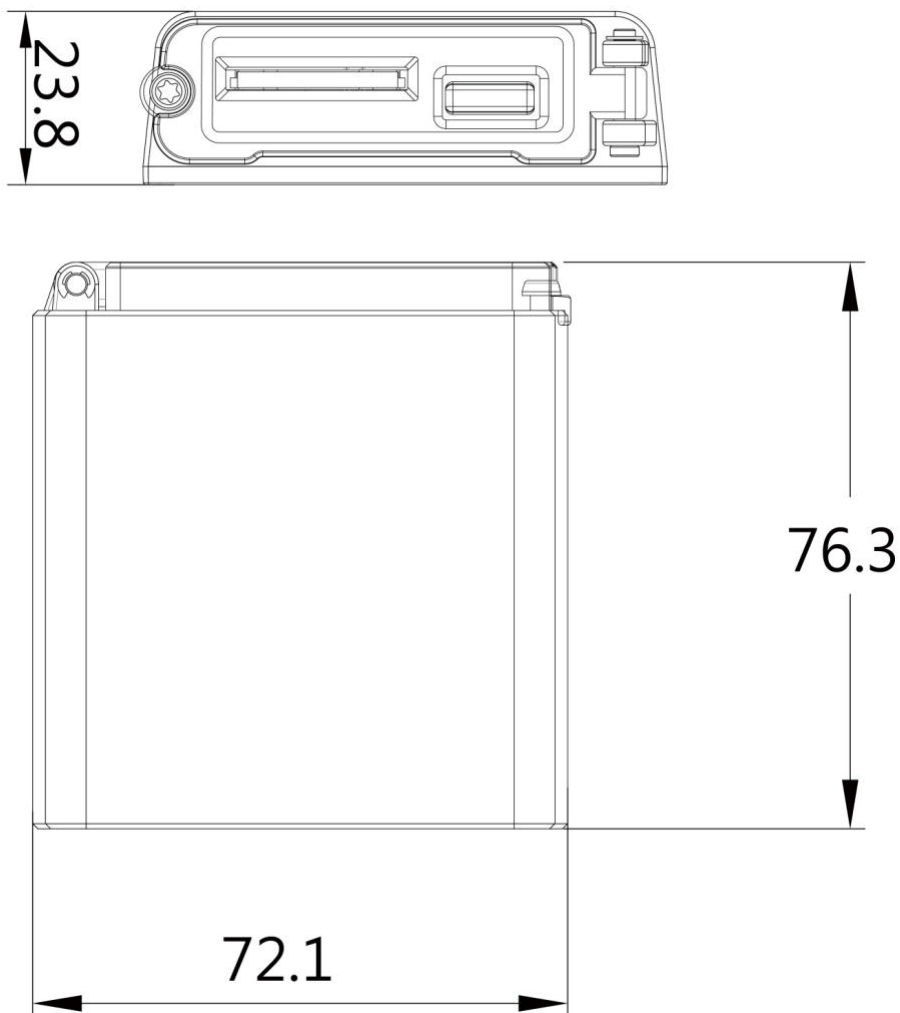
カメラ仕様	
電源	入力電圧DC5V ±10%、
	消費電力約100mA
映像解像度	1920(H)X1080(V)
画像センサー	1/3"CMOS画像センサー
レンズ画角	水平: 110° ±3
	垂直: 65° ±3
	対角: 150° ±3
温度範囲	動作温度:-20℃~60℃
	(自然放熱できる密閉じゃない空間)
	保存温度: -40℃~85℃
出力端子	DINコネクタ
防塵防水	IP67
寸法	Ø25mm × 38mm

簡易型集音器(オプション)	
マイク	音声入力
インジケータランプ	2LED (WIFI、REC)
信号切れ検知	はい
防水防塵等級	IP66

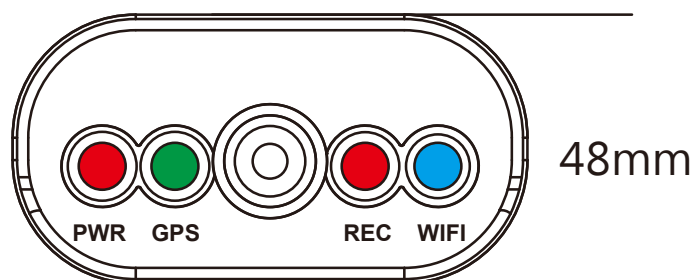
インジケータユニット (オプション)	
GPS	あり
マイク	音声入力
インジケータランプ	4LED (WIFI、REC、GPS、電源)
信号切れ検知	あり
防塵防水等級	IP66

D. 寸法

DVR 単位: mm



簡易型集音器



E. 製品外観



F. メモリーカード差込

- (1) 防水防塵カバーを外すと、メモリーカードとUSB WiFiの抜き差しができます。
- (2) メモリーカードのフォーマット/デフォルトは、別ページの説明を参照。



注意事項

- (a) メモリーカードはClass 10 以上 SDHC/SDXC Card (8G 以上)が必要
- (b) メモリーカードは専用再生ソフトでフォーマットしていない場合、デバイスはカードのデータを完全に消去してデフォルトの設定で録画を開始します。
- (c) MicroSDカードアダプターを使わないでください。振動で接触不良を起こし録画が異常になる恐れがあります。
- (d) メモリーカードは書き込み回数と寿命の制限があり、定期的の確認及びパソコンで映像の再生をお勧めします。
- (e) 衝撃と振動で、メモリーカードの端子が物理的に破損し、ぐらつきで再生できなくなる恐れがあります。定期的な点検と録画データのバックアップをお勧めします。
- (f) 新しいメモリーカードを本体に差し込むと、容量の大きさによってフォーマットされ、約2分後に録画を開始します。
- (g) メモリーカードがどの容量(8~128GB)でも、本体やプレイヤーのフォーマットの後、Windowsで表示する容量は80.5MBになります。残りは暗号化ファイル形式で、専用のプレイヤーでしか再生できません。カードを戻すには後述のカードのフォーマット部分に参照。
- (h) 事故が発生した場合は、データの変更や上書きを防ぐため、メモリーカードを取り外してロック状態にしてください。

G. 車載ケーブルの取り付け

車載器ケーブル



- (1) カメラ接続コネクタ1CH
- (2) カメラ接続コネクタ2CH
- (3) 電源コネクタ
- (4) インジケータコネクタ

注記：1.本製品は専用のカメラが必要です。2.ケーブルの色は実物と異なる場合があります。

電源ケーブル



- (a) 電源 (赤) : ACCに繋ぐ
- (b) アース (黒) : GNDに繋ぐ

H. 取り付け設置図

取り付け配線図(参考)

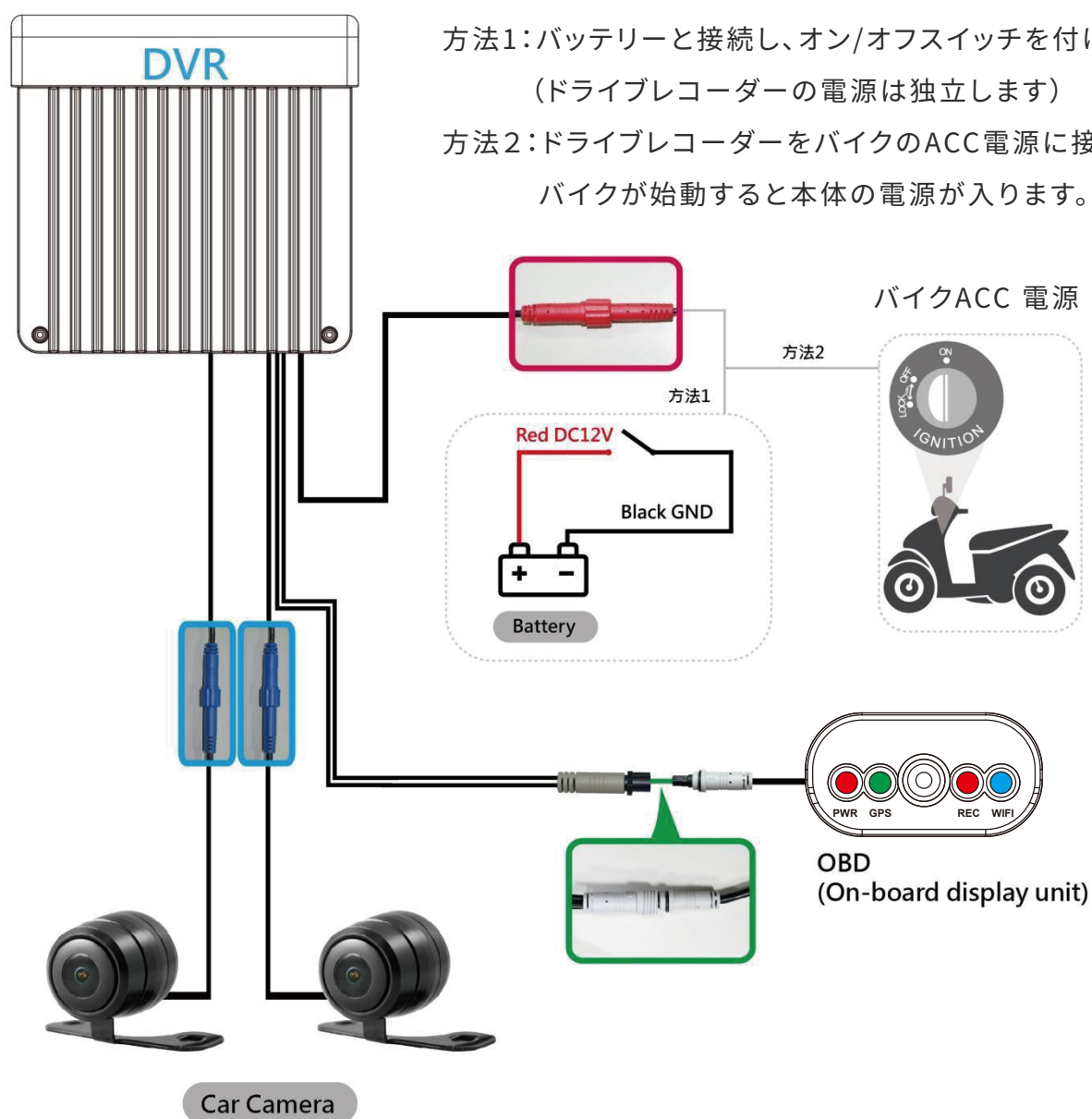


取り付け説明

- (a) 取り付け時は保護テープ等を使用し、工具による車両損傷等を避けるための配慮をしてください。
- (b) 配線の際は危険を避けるため、燃料の配管やタンクの位置を避け、エンジンを停止した状態でおこなってください。
- (c) マイクロSDカードアダプターを使わないでください。振動で接触不良を起こし録画に異常をきたす恐れがあります。
- (d) ケーブルを整理する時は土埃が端子を塞ぐのを防ぐため、すべてのコネクタをテープで保護してください。
- (e) 配線後、コネクタ接合部にテープを巻くことで防水性の向上と緩み防止を強化することができます。
- (f) すべての配線は事故を避けるためヒューズを介して接続してください。
- (g) 本体は破損を防ぐため、必ず固定してください。

バイク専用ドライブレコーダー 取り扱い説明書

本体の設置図



I. パソコン再生ソフト取り扱い説明

製品付属の CDで ソフトウェアを実行すると 、画面は次のようになります。

*注意事項:

- (a)このソフトを執行するにはDirectX 9.0以上が必要です。
- (b)対応OS: windows7、8、11、MAC OSは非対応。
- (c)お勧めのハードウェアスペックは:i3 以上 2.7GHZ、RAM:4G 以上、
独立グラフィックボードがあれば尚良い。



- (1) 操作メニュー
- (2) Google map表示/再生リスト一覧
- (3) 時速表示
- (4) 音量調整
- (5) 再生速度
- (6) ファイル再生コントロール/オン・オフ表示
- (7) 再生操作メニュー
- (8) Cam1
- (9) Cam2

2. 操作メニュー説明

	プログラムを閉じる		スクリーンショットツール
	ウィンドウを最小化		デバイス関連の設定
	ビデオを開く		ツールバー、メモリーカード、フォーマット、言語設定
	イベントスケジュール		3軸加速センサー
	ディスクバックアップ		走行軌跡地図、経緯度表示

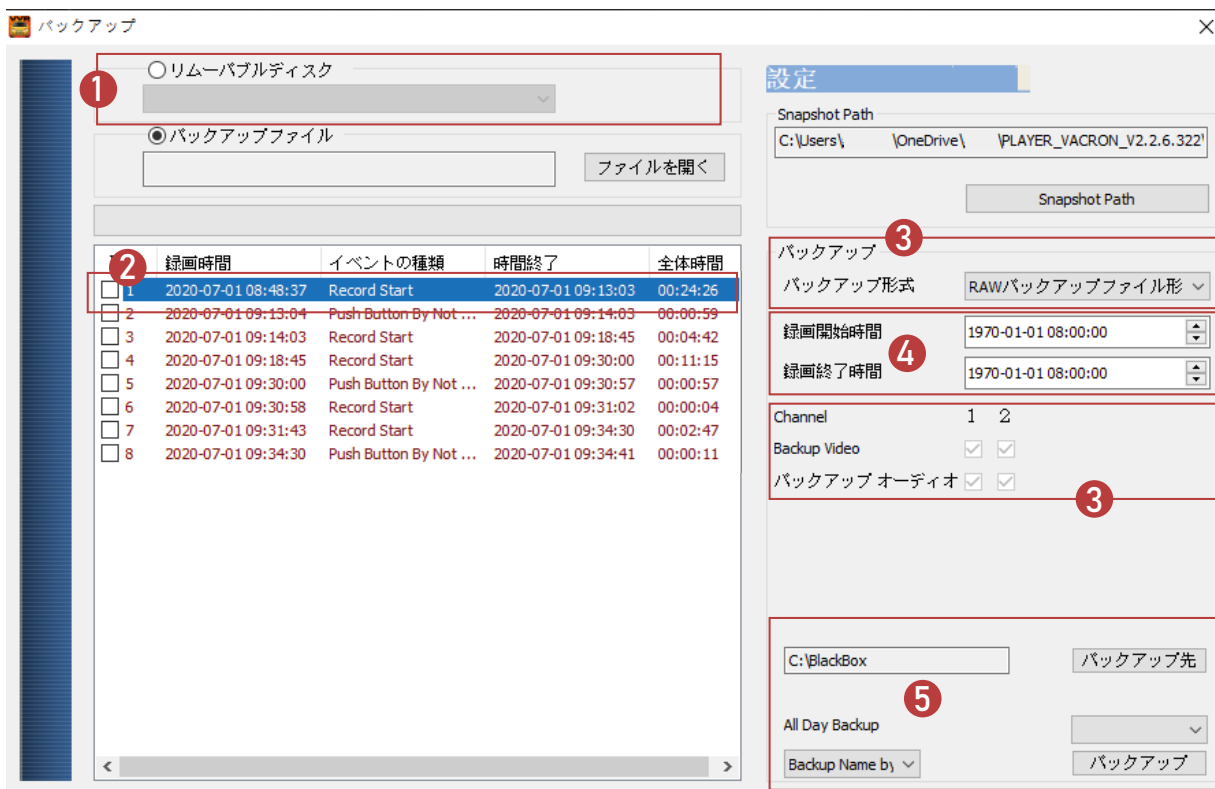
3. 再生操作メニュー説明

	一時停止		前のフレーム
	再生		次のフレーム
	停止		前のファイル
	巻き戻し		次のファイル

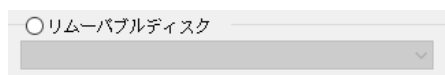
J. ファイルバックアップ

メモリーカードのデータをPCに保存する。 PC側のプレイヤーでバックアップを選ぶと、以下のウィンドウが表示されます。

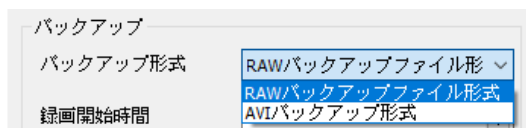
ファイルをバックアップするには、以下の手順に従ってください。



ステップ1.メモリーカードのディスクを選ぶ



ステップ3.バックアップするデータの形式を選ぶ



バックアップ形式：

(1)メモリーカード未加工形式(RAW)

(2)AVI映像形式(*.avi)

☐ 2014-05-27-18-10-03.sd

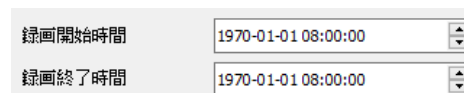
☒ 2014-05-27-18-11-07-Cam1.avi

注記：メモリーカード未加工形式でバックアップすると、Gセンサーの記録などを含めたより完全なデータを保存できます。*.avi形式でバックアップすると日にち、録画と音声のデータだけです。そのため、未加工形式でのバックアップをお勧めします。

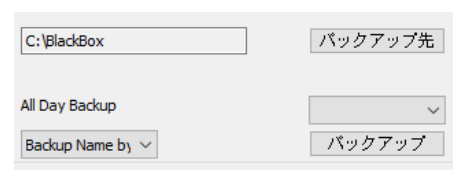
ステップ2.バックアップするメモリーカードのデータを選ぶ

☐	4	2020-07-01 09:18:45	Record Start	2020-07-01 09:30:00	00:11:15
☒	5	2020-07-01 09:30:00	Push Button By Not ...	2020-07-01 09:30:57	00:00:57
☐	6	2020-07-01 09:30:58	Record Start	2020-07-01 09:31:02	00:00:04

ステップ4.バックアップする時間を選ぶ



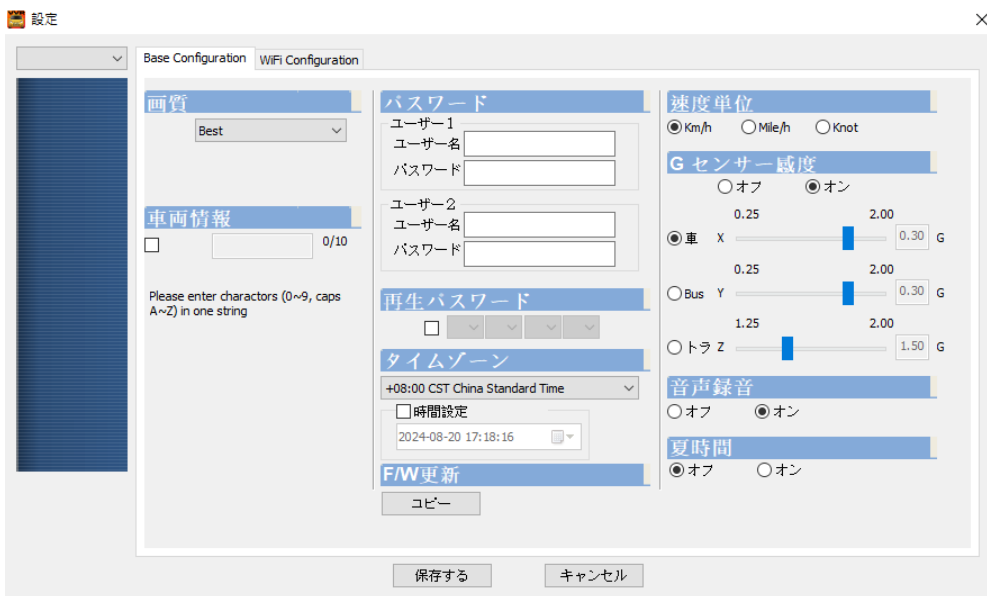
ステップ5.保存場所を選びバックアップ開始



K. メモリーカード設定

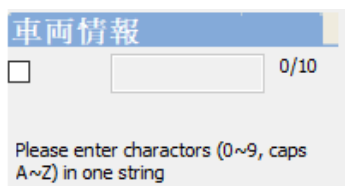
録画前にSDカードをカードリーダーでPCのUSBポートに差し込み、専用プログラムで録画形式と表示方法を設定した後、SDカードを本体に戻して録画してください。

PC側のプレイヤーで設定を選ぶと、 以下のウィンドウが表示されます。設定の説明は以下の通りです。



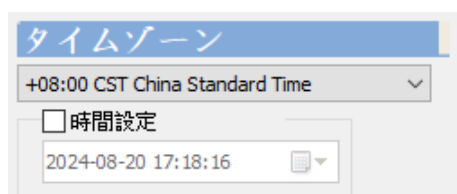
(1) 本体情報

英語の名前、車両の情報を入力し、記録映像がどの車両やどの運転手のものかが判別しやすくなります。



(2) 時間設定

GPSのない環境の場合、手動で時間を設定し、GPS接続があれば自動でグリニッジ標準時に校正します。

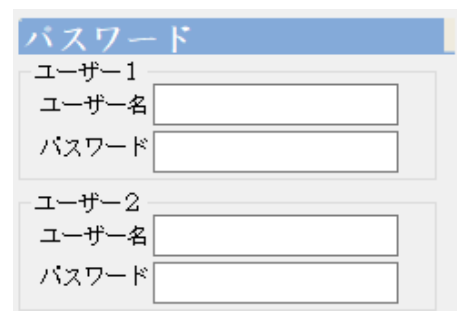


(3) パスワード管理

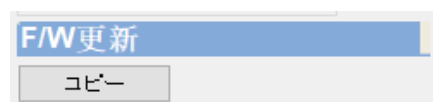
この機能はメモリーカードに15桁のパスワードを掛け、他人がデータを取り出すのを防ぎます。例：123456789123456

パスワード設定後は再生、設定、フォーマットもパスワードが必要になります。

*注：パスワードの設定は大文字小文字に留意してください。パスワードを記録して忘れないようにしてください。



- (4) プレイヤーをSDカードにコピーする
プレイヤーをSDカードにコピーして保存する



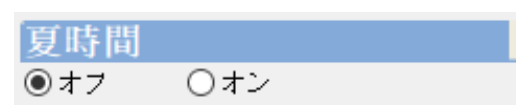
- (5) 衝撃センサー
走行に車体の揺れの強さをGセンサーで検知し、
強制録画を起動します(揺れの強さで事故を判定)



- (6) 録音
録音をオン/オフする

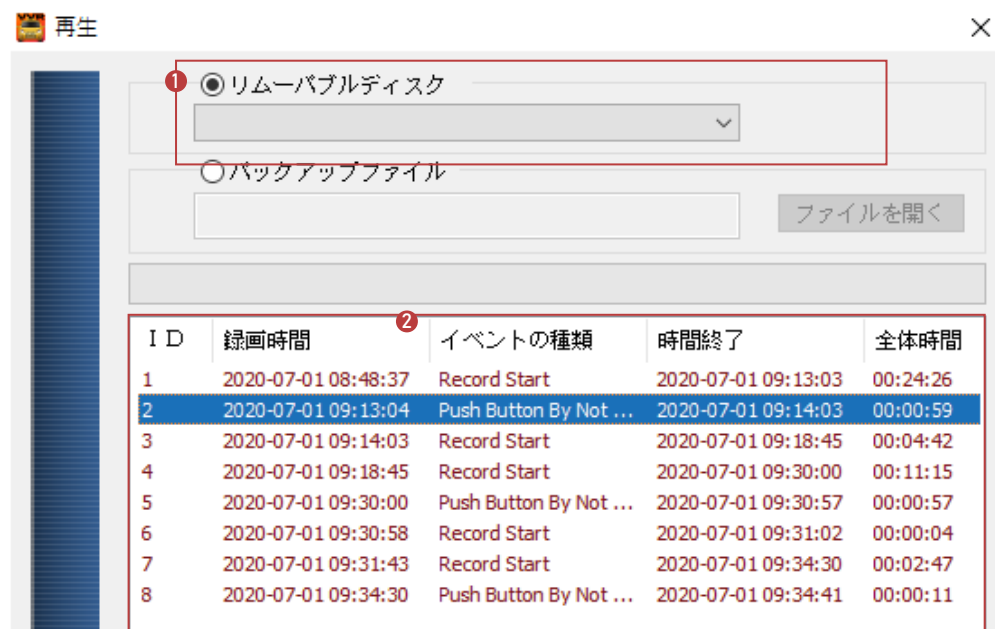


- (7) サマータイム
サマータイムをオン/オフする



L. ファイル再生

PC側のプレイヤーで設定を選ぶと、 以下の画像が表示されます
ウィンドウ設定説明：



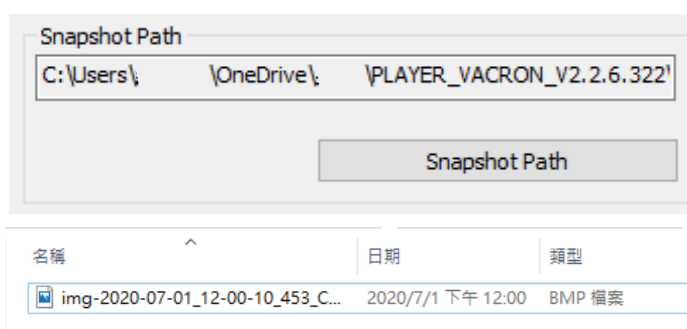
- (1) メモリーカード内のファイルやディスク内のバックアップファイルを選びます。
- (2) 録画イベント リストを選択し、マウスの左ボタンを 2ダブルクリックしてビデオ ファイルを再生します。

M. スクリーンショットツール

メモリーカードの録画を再生中、必要な画像を保存できます。 スクリーンショットツールを選ぶと以下のウィンドウが表示されます。

保存した画像はC:\BlackBoxフォルダに保存されます。 ユーザーはオプションで保存場所を変更できます。

ファイル形式は*.bmpファイルです。



N. メモリーカードのフォーマット/デフォルト

Q1.どんな状況下でSDカードのフォーマットが必要か？

新しいSDカードを使うとき、まずSDカードをフォーマットしてください。

本録画システムは特定の映像”だけを削除できません”。フォーマットする前にまず必要な映像をバックアップしてください。

Q2.どんな状況下でSDカードのデフォルトが必要か？

SDカードの映像をパソコンなどへのバックアップが済み、他の用途に使う場合、デフォルトに戻してください。



注意事項

(1)SDカードのフォーマットの前、SDカードのロックが解除されているか確認してください。

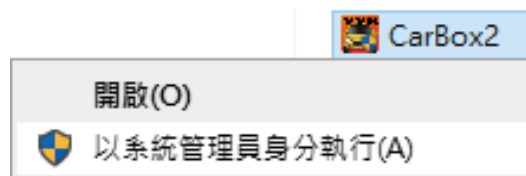


SDカードロック解除



SDカードロック状態

(2)SDカードのロックが解除されたのに、フォーマットができない場合、『管理者』として実行してください。



Q3.SDカードのフォーマット/デフォルトの方法は？手順は以下の通り：

(1)SDカードをカードリーダーに入れ、パソコンのUSBポートに差し込む。

(2)プレイヤーがSDカード内にあれば、プレイヤーをデスクトップにコピーした後、

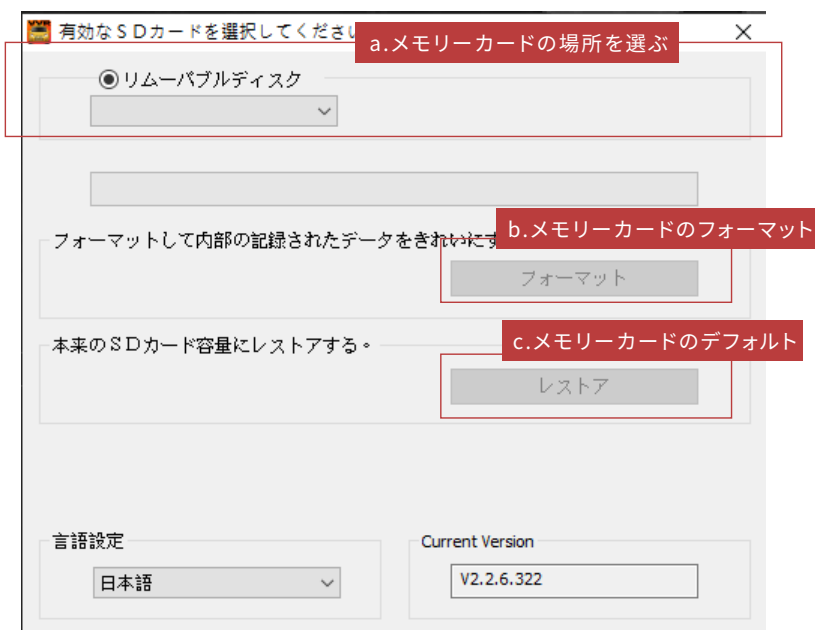


開いてフォーマットツールのウィンドウを開く



(3)メモリーカードの場所を選び、「フォーマット」または「デフォルト」を選ぶ

(4)「フォーマット」や
「デフォルト」が完了します。



0. WiFi接続操作

(a)・QRコード ダウンロード

FUHOオートバイiosバージョン

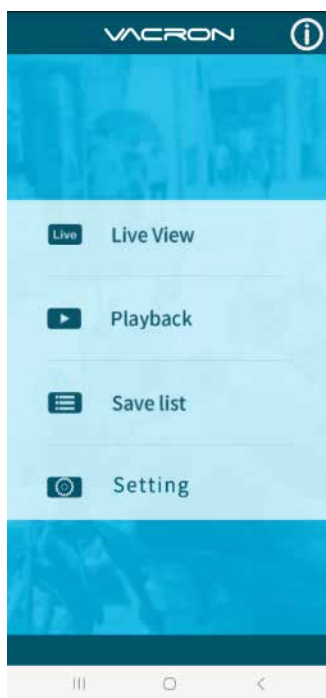


FUHOオートバイAndroidバージョン



(b)・Android システム

1. Playストアで”FUHO”を検索し、”馥鴻摩托 ”をダウンロードします。
2. WLANで「SSID-XXXXXX」に接続し、パスワードは「12345678」です。
3. ” 馥鴻摩托”APPを開き、メイン画面で「即時映像」を選ぶとリアルタイム映像が見れます。
4. 「近端回放」を選べば、本体の録画ファイルを再生できます。
5. 「近端檔案下載」を選べば、3分毎の映像をダウンロードできます。
6. 「保存紀錄」を選べば、記録、ダウンロードしたすべての映像が見れます。



APPメイン画面

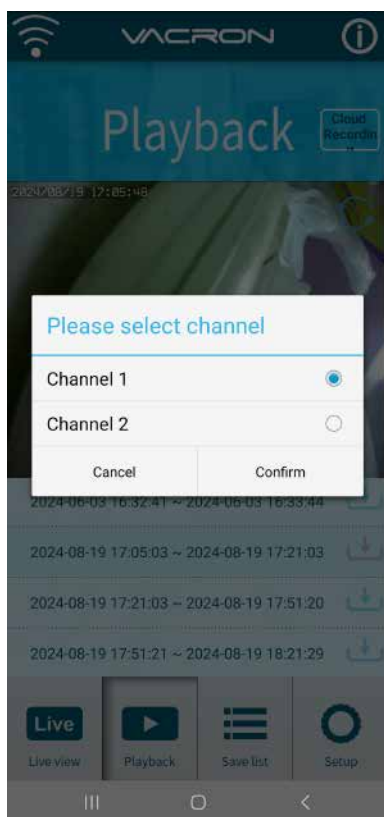


リアルタイム映像



本体再生：

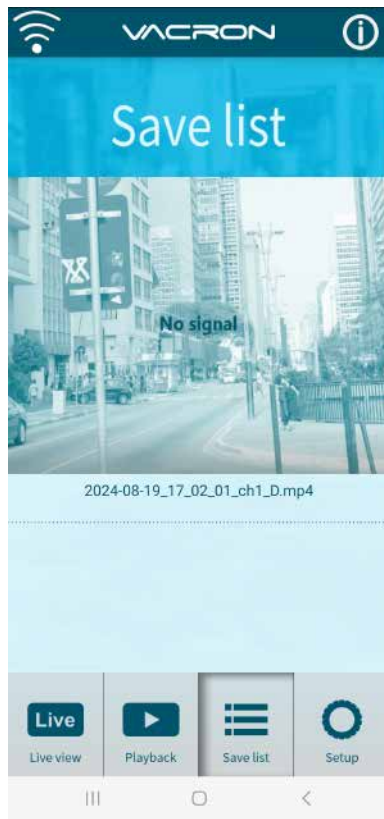
1. 当日記録：チャンネル1や2を選んで検索すると、当日のすべての録画ファイルが表示されます。クリックすると映像が見れます。
2. 期間カスタム：チャンネル1や2を選び日にちと時間の範囲を設定し検索すると、その期間中のすべての録画ファイルが表示されます。クリックすると映像が見れます。



本体側ファイルダウンロード：

1. 日にち、時間とチャンネル数を指定する
(注：デバイスによって正確なチャンネル数を選んでください。
間違ったチャンネル数を選ぶとダウンロードできません。)
2. ダウンロードを選ぶとファイルをMP4形式でダウンロードします。
ダウンロードはファイルの大きさによって1～2分かかります。

保存記録：



ダウンロード記録で映像データを全部ダウンロードできたかを確認する。

ダウンロード記録は保存装置のブランドによって違います。

例：

スマホのファイル管理フォルダ → VacronMoto → videos → に映像データを保存する

システム設定：



システム設定：

本体の音声：マイクのオン/オフができます。

Wifi設定：ユーザーはSSIDの名称とパスワードを変更できます。
(変更後はシステムが再起動し、新しいIDとパスワードでログインしてください)

デバイス情報：バイクのナンバープレート番号をリアルタイム映像に表示できます。

デフォルトに戻す：デフォルトに戻すにはこれを押してください。
wifi設定もリセットされ、接続をやり直す必要があります。

SDカードをフォーマット：内蔵メモリの画像データを消去します。このオプションは復元できませんのでご注意ください。重要な画像データがダウンロードされていないか確認する必要があります。

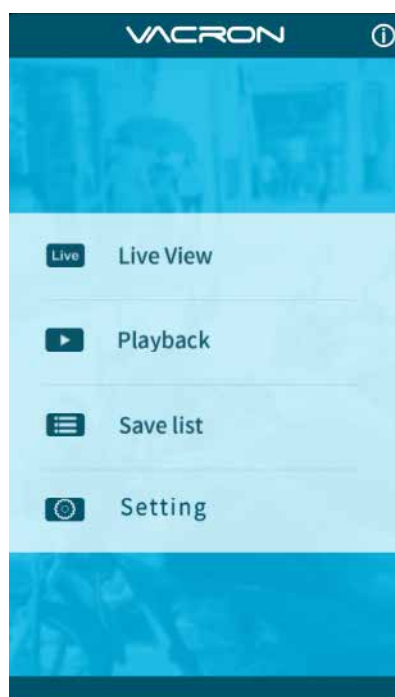
バージョン情報：

F/W：今の本体のバージョンを表示する

App：今のAppのバージョンを表示する

(c)、ios システム:

1. App Storeで”FUHO”を検索し、”馥鴻摩托 ”をダウンロードします。
2. WLANで「SSID-XXXXXX」に接続し、パスワードは「12345678」です。
3. ” 馥鴻摩托”APPを開き、メイン画面で「即時映像」を選ぶとリアルタイム映像が見れます。
4. 「近端回放」を選べば、本体の録画ファイルを再生できます。
5. 「近端檔案下載」を選べば、3分毎の映像をダウンロードできます。
6. 「保存紀錄」を選べば、記録、ダウンロードしたすべての映像が見れます。



APPメイン画面

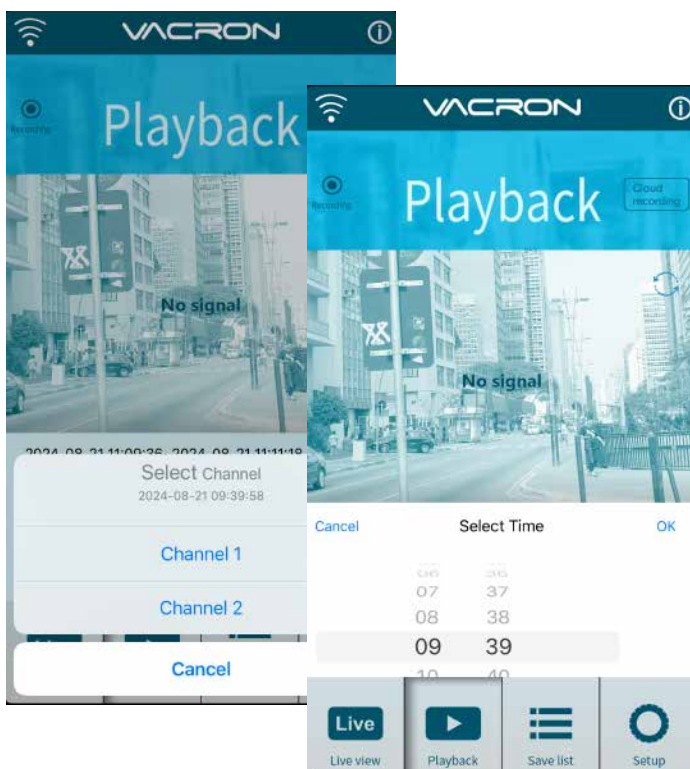


リアルタイム映像



本体再生：

1. 当日記録：チャンネル1や2を選んで検索すると、当日のすべての録画ファイルが表示されます。クリックすると映像が見れます。
2. 期間カスタム：チャンネル1や2を選び日にちと時間の範囲を設定し検索すると、その期間中のすべての録画ファイルが表示されます。クリックすると映像が見れます。



本体側ファイルダウンロード：

1. 日にち、時間とチャンネル数を指定する
(注：デバイスによって正確なチャンネル数を選んでください。間違ったチャンネル数を選ぶとダウンロードできません。)
2. ダウンロードを選ぶとファイルをMP4形式でダウンロードします。
ダウンロードはファイルの大きさによって1～2分かかります。



ダウンロード記録で映像データを全部ダウンロードできたかを確認する。

ダウンロード記録は保存装置のブランドによって違います。

例：

スマホのファイル管理フォルダ → VacronMoto → videos
→ に映像データを保存する



システム設定：

本体の音声：マイクのオン/オフができます。

Wifi設定：ユーザーはSSIDの名称とパスワードを変更できます。
(変更後はシステムが再起動し、新しいIDとパスワードでログインしてください)

デバイス情報：バイクのナンバープレート番号をリアルタイム映像に表示できます。

デフォルトに戻す：デフォルトに戻すにはこれを押してください。
wifi設定もリセットされ、接続をやり直す必要があります。

SDカードをフォーマット：内蔵メモリの画像データを消去します。このオプションは復元できませんのでご注意ください。重要な画像データがダウンロードされていないか確認する必要があります。

バージョン情報：

F/W：今の本体のバージョンを表示する

App：今のAppのバージョンを表示する



注意事項

まず試しに録画と再生をして、正常に操作できるか確認してください。

本製品のアクセサリ、メモリーカード等の故障で引き起こした録画不能や映像を読み込めない現象は弊社とその関連機関、販売店は一切責任を負いません。

本製品を使用する前に、まず以下の安全注意事項をご確認ください。

その上、正しい方法で操作することをご確認ください。

1. ワイヤレス送受信の問題により、ライブ画面が遅延することがあります。
2. 遠隔操作機能は保存装置内部のデータに限ります。映像データが上書きされた場合、そのデータは見つかりません。
3. 操作が終わったらデバイスとのWiFi接続を切らない場合、デバイスはネットワークに接続できなくなります。
4. 本製品を児童や幼児が届かない場所に保存してください
5. 記載された電源のみを使用してください
6. 分配ソケットを使わないでください。電圧の不安定により本製品がフリーズしたり、電力が不足し録画できない恐れがあります
7. シガーソケットと本製品のケーブルは確実に接続してください
8. 本製品の分解や改造をしないでください
9. 本製品を地面に落とすなど衝撃を与えないでください
10. 怪我をしないために、製品の破損したところを触らないでください
11. 煙が出たり、異臭がしたりなどの異常を発見した場合、すぐに使用をやめてください
12. アルコールやベンゼン、シンナーなどで製品を拭かないでください
13. 製品を水（海水など）や他液体に接触させないでください
14. 液体や異物を製品に入れないでください
15. バッテリーを熱源や火に近づけないでください
16. 濡れた手でケーブルを触らないでください
17. 本製品を指定の電圧以外の電源に接続しないでください。損傷した電源コードやプラグ、または電源ソケットに完全に差し込まれていない電源コードやプラグは使用しないでください。
18. 端子とプラグを金属（針や鍵など）や汚れに接触させないでください。
19. 湿度が高く埃が多い場所で使用、設置や保存しないでください。



その他の製品情報はVACRON公式サイトにてご確認ください

<https://www.vacron.jp>

Made in Taiwan
